令和元年度における再資源化預託金等の流れ

自動車所有者

預託額合計(a)+(b) 508万台 509億円

(a)新車時預託 504万台 506億円

(b)引取時預託 4万台 2億円

債券運用収入 95億円

令和元年度末 再資源化預託金等(利息含む)残高

特定資産 (a) 債券9,268億円

預託

利息

収入

預金31億円(※1) 115億円

未収入金 (b) 未払金 (c) 16億円

9,398億円(※2) 合計 (a)+(b)-(c)

<参考>平成30年度末 再資源化預託金等(利息含む)残高

特定資産 (a) 債券9,279億円

預金33億円(※1)

未収入金 (b) 130億円 未払金 (c) 17億円

合計 (a)+(b)-(c) 9,425億円

資金管理法人

払渡

自動車メーカー等

払渡額合計(a)+(b)+(c) 375億円(内利息47億円)

- (a)ASR 326万台 228億円(内利息 29億円)
- (b) エアバック 類 284万台 77億円 (内利息 10億円)
- (c) 7 (c) 7

払渡



特預金

出えん等

情報管理センター

情報管理預託金

337万台分 7億円 (内利息0.9億円)

中古重 輸出返還 自動車所有者

154万台 197億円 (内利息20億円)

資金管理法人/指定再資源化機関 /情報管理センター

預託額合計(a)+(b)+(c)+(d)

- 3.5億円(内利息0.5億円)
- (a)離島対策等支援事業 1.7億円
- (b)大規模災害への対応 0.2億円
- (c)データセンターの更新 1.7億円
- (d)理解活動の取組 0.03億円

*四捨五入表示をしているため、合計額等は必ずしも計算値とは一致しない。

事業活動収入計(A)^(※3) 604億円

582億円

- ※1 預金の主な内訳 : 支払等に備えた流動性確保額(30億円)、及び翌年度第1四半期に債券を購入するために繰り越した額等
- ※2 令和元年度末預託金残高:9,398億円 = 平成30年度末資産合計:9,425億円 + 事業活動収支差額:22億円(※3) + 平成31年度の償還差損益: △49億円
- ※3 事業活動収支差額(A)-(B) 22億円

事業活動支出計(B) ^(※3)